TOSHIBA 東芝照明器具取扱説明書

●お客様へ　お買い上げありがとうございます。
正しくお使いいただくために、この説明書をよくお読みください。
本書は必ず保管してください。

●工事店様へ　この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

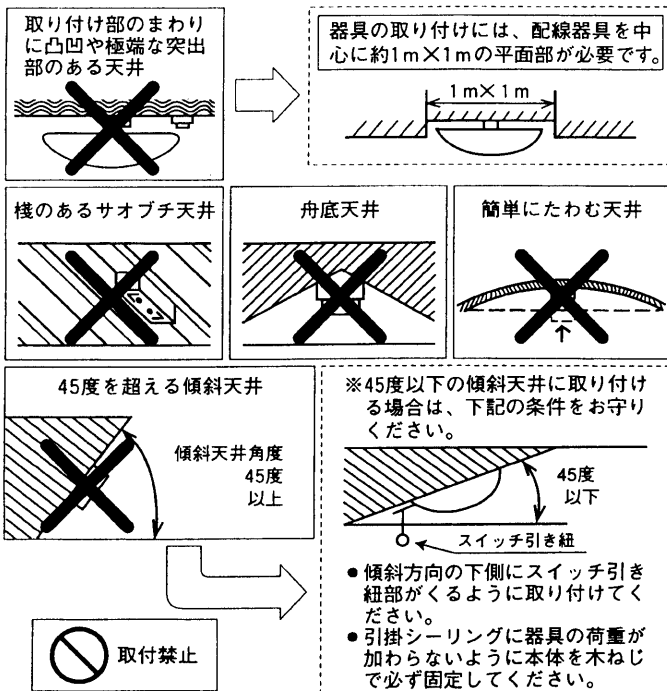
⚠ 警告

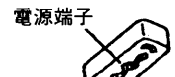
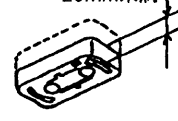
●次のような、場所には取り付けないでください。
この器具は天井取付専用です。
指定以外の場所には器具が取り付かない場合や、取り付いた場合でも火災・感電・落下してけがの原因となります。

器具の取り付けには、配線器具を中心に約1m×1mの平面部が必要です。

※45度以下の傾斜天井に取り付ける場合は、下記の条件をお守りください。

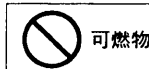
●傾斜方向の下側にスイッチ引き紐部がくるように取り付けてください。
●引掛シーリングに器具の荷重が加わらないように本体を木ねじで必ず固定してください。

取付禁止

●次のような、配線器具には取り付けないでください。

火災・感電・落下してけがの原因となります。
次のような場合は配線器具の交換を電気工事店に依頼してください。（※素人工事は法律で禁じられております。）

※配線器具は必ず丈夫な天井面に確実に取り付けてください。

●器具を分解や改造したり、部品を変更しないでください。

改造	火災・感電・落下してけがの原因となります。

●紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置かないでください。

可燃物	火災の原因となります。

⚠ 注意

●屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。
この器具は非防水です。火災・感電の原因となります。

●温度の高い場所では使用しないでください。
暖房器具・ガス器具などの真上や近くでは使用しないでください。火災の原因となります。この器具は5～35℃の温度範囲で使用するように設計されています。

●点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具にさわらないでください。
高温になっています。やけどの原因となります。
●交流１００Ｖ以外の電圧で使用しないでください。
定格電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。
●調光器が取り付けられている配線で使用しないでください。
火災の原因となります。
●天井の材質や構造によっては、天井面が変色する場合があります。

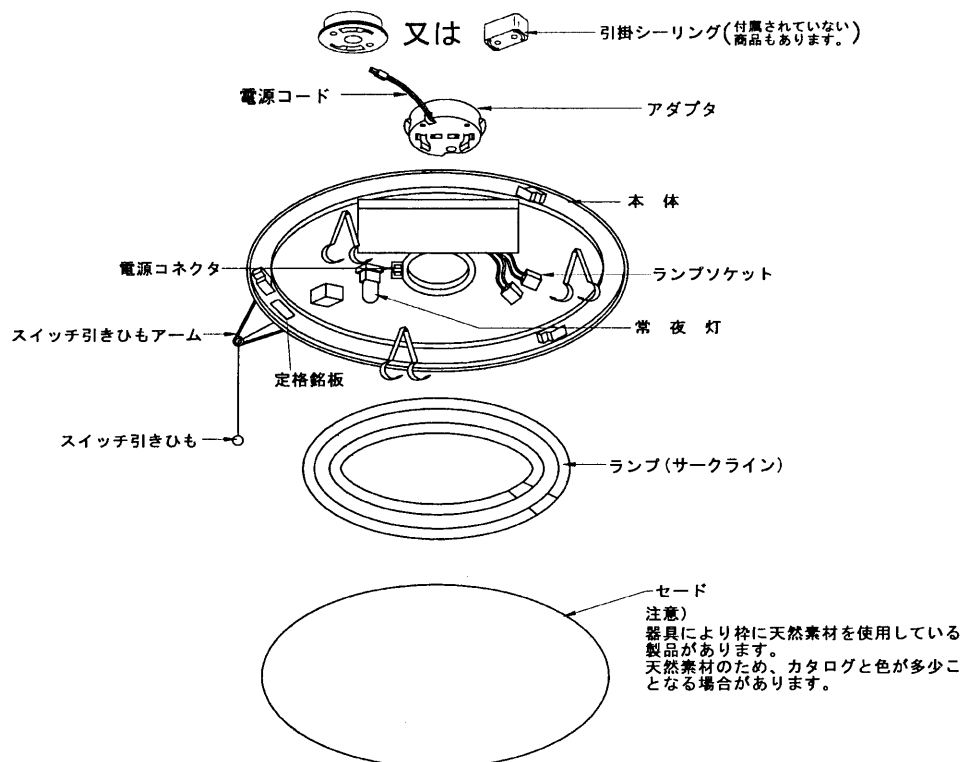
●照明器具には寿命があります。設置して８～１０年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯、年間３０００時間点灯。（ＪＩＳ C8105-1解説による。）
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
●点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

❗ 異常が生じた場合は、電源を切って、お買い上げの販売店（工事店）、東芝家電修理ご相談センター（４ページ）にご相談ください。

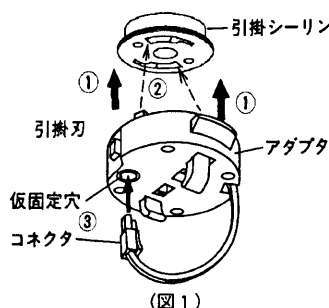
<生産完了 2009年10月28日>
FPH78002 (1/4)

■各部のなまえ

・この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

●インバーター
●虫の入りにくい構造

■器具の取り付けかた

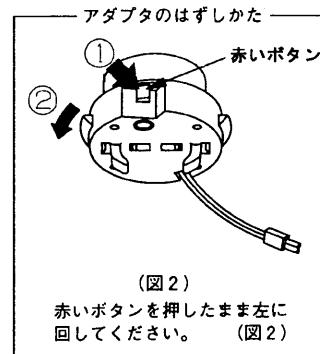
1. 天井の引掛シーリングにアダプタを取り付けてください。

(図1)

①引掛シーリングへ二本の引掛刃を挿入します。(図1)
②"カチッ"と音がするまで右に回します。　(図1)
③電源コードを仮固定穴に挿入します。(図1)

⚠注意

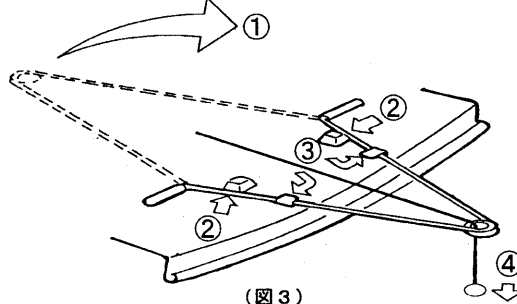
赤いボタンを押さずに左に回し、外れないことを確認してください。
アダプタの取り付けが不十分な場合、落下してけがの原因となります。

アダプタのはずしかた

(図2)
赤いボタンを押したまま左に回してください。　(図2)

2. スイッチ引きひもアームをセットしてください。

本体からスイッチ引きひもアームをセットします。(図3)
①本体内側にセットされているアームを外側に折りかえしてください。
②折りかえし後、アームをつまんでアーム引掛ダボに確実に引っ掛けてください。
③アーム引掛ダボにアームが引っ掛からないまま操作するとセード落下の原因となります。
④引きひもを引き通常に操作が出来ることを確認してください。

(図3)

<生産完了 2009年10月28日>
FPH7800Z (2/4)

3．本体を取り付けてください。

⚠警告 取り付けが不完全ですと、落下してけがの原因となります。

（図６）

（図４）

（図７）

緑の矢印の先端が両端にくるまで本体を押し上げてください。

（図５）

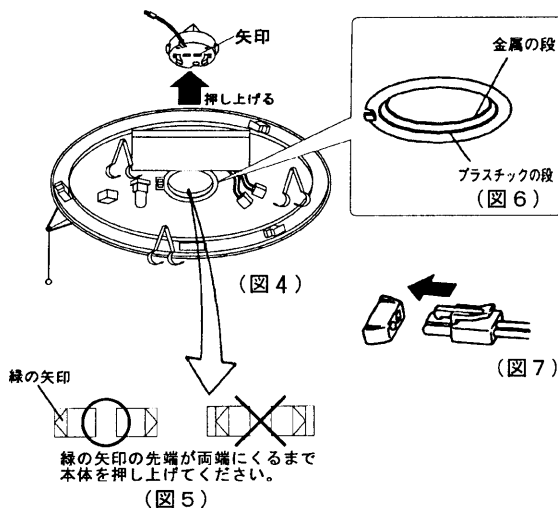
注）器具本体裏のスポンジは、梱包材ではありません。はがさないでください。
（天井面に器具を取り付けるための緩衝材です。）

①本体の中央寄りを手で支え、アダプタとの位置をあわせて本体をまっすぐに押し上げます。（図４）

②本体固定時、アダプタ矢印の先端が両端にくるまで押し上げて下さい。（図５）

JIS C8310シーリングローゼットに記載の引掛シーリングに適応できます。

埋込引掛シーリングの場合	角形・丸形引掛シーリングの場合
（高さ約11mm）	高さ約22mm　高さ約22mm　（高さ約22mm）
１段回押し上げてアダプタのツメを（図６）の金属の段に取り付けてください。（図６）	２段回押し上げてアダプタのツメを（図６）のプラスチックの段に取り付けてください。（図６）

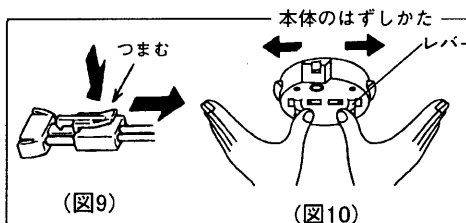
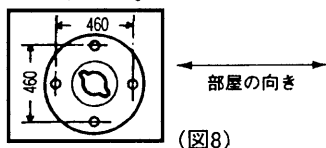
③アダプタコードのコネクタを電源コネクタに差し込みます。
抜けないことを確認して下さい。（図７）

本体を取り付けた後、本体が安定しないときは、図8のノックアウトを利用して木ネジで止めてください。

460　460　部屋の向き

（図8）

本体のはずしかた

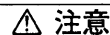
つまむ　レバー

（図9）　（図10）

電源コードのコネクタを電源コネクタからはずします。
コネクタをつまみながら引き抜いてください。（図9）
両手で本体を上に押しながら中央にあるアダプタ矢印を外側にひろげ本体をはずしてください。
本体は必ず両手でおさえながらはずしてください。（図10）
本体をおさえないで本体をはずすと本体が落下してけがの原因となります。

4．ランプを取り付けてください。

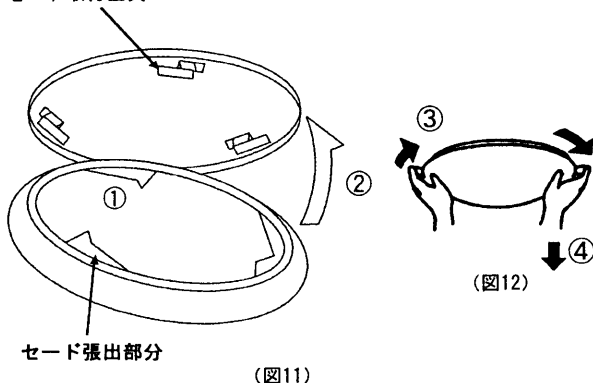
（１）本体に径の小さいランプから順に取り付けます。
①ランプをランプソケットの位置に合わせてランプホルダーにランプを取り付けます。（３箇所）
②ランプソケットをランプの表示に合わせて取り付けます。

ランプのはずしかた

ランプ径の大きいランプから外してください。

⚠注意

ランプをソケットの表示に合わせ確実に取り付けてください。
取り付けが不十分ですと、点灯しなかったり火災の原因となります。
性能を満足しないおそれがありますので、ランプを２本取り付けてご使用ください。

5．セードを取り付けてください。

（図11）　（図12）

①セードの張出部分をセード取付金具とセード取付金具の間にセットしてください。（図11）
②セードを持ち上げます（図11）
③“カチッ”と音がするまで、セードを右に回してください。（図12）
④セードを軽く引っぱって外れないことを確認してください。（図12）

⚠警告

セードを本体に確実に取り付けてください。
全てのセード取付金具にセードが取り付いたことを確認してください。
取付が不十分ですと、落下してけがの原因となります。

セードのはずしかた

“カチッ”と音がするまで、セードを左に回してください。

■器具の使いかた

スイッチ引きひも操作による点灯順序

全光点灯（明るさ100%）→ 調光点灯（節電調光）→ 常夜灯点灯 → 消灯

スイッチ引きひもを引くと、左図の順序で器具の点灯状態が切替わります。

※プルスイッチ操作を行う際、本体のガタつきが気になるときは市販のネジで本体を固定してください。
また、プルスイッチ操作を行う際、引き紐がセードに当たらないように真下に引いてください。

■ランプ寿命について

- 一本でもランプの寿命がくると保護回路がはたらきすべてのランプが消灯し、常夜灯が点灯します。
  残りのランプも寿命をむかえておりますので、電源を切ってすみやかに、すべてのランプを交換してください。

■故障ではありません

- 冬場など、周囲温度が低いとき、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮がおこり、"ピシ・ピシ"、"ポツ・ポツ"という摩擦音を生じることがあります。
- ランプが点灯するとき、ランプ管端部が赤く光ることがあります。
- 器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用されますと雑音が入る場合があります。
  雑音が入る場合、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 器具交換の目安は、使用環境により異なりますが約8～10年です。
- 電源の停電などで明るさが切り替わったり、切り替えができなくなったりする場合があります。その場合は、壁スイッチ等で1度消灯すると正常動作に戻ります。長時間お使いにならない場合は、壁スイッチでの消灯をお願いいたします。

■お手入れのしかた

・常に明るく安全に正しく使っていただくために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。

- 器具の汚れ(ホコリや虫など)は、やわらかい布を中性洗剤に浸しよくしぼったものでふきとってください。
  (ご注意) ■ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品で器具をふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
  変色、変質、破損の原因となります。

⚠注意
- ランプ交換、お手入れの際は必ず電源を切ってください。
  感電の原因となります。

■ランプの交換

- ランプの端部が黒ずんだり、暗くなりましたら早めに交換してください。
  ランプ交換の際は、適合ランプ(東芝蛍光ランプ・サークライン)をご指定ください。
- 性能を満足しないおそれがありますので、ランプを2本取り付けてご使用ください。

■仕　様

器　具	定格電源電圧	電源周波数	消費電力	適合ランプ
72W形	AC100V	50/60Hz共用	61.5W	FCL40/38　FCL32/30　常夜灯100V5W

・ご転居されたり、贈答品などで販売店(工事店)に修理のご相談ができない場合
「東芝家電修理ご相談センター」 0120-1048-41
・新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
「東芝家電ご相談センター」 0120-1048-86
携帯電話・PHSからのご利用は(03)3426-1048(有料)
＊フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなどの一部の電話ではご利用になれません。

・「東芝家電修理ご相談センター」「東芝家電ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

器具形名	
本体形名	

■お客様メモ

購入年月日　　　年　　　月　　　日

東芝ライテック株式会社
東芝ホームライティング株式会社
〒101-0021　東京都千代田区外神田一丁目8番13号（東芝秋葉原ビル1階）

<生産完了 2009年10月28日>
FPH78002 (4/4)